

ももへ

お父さん、
ほんとうはなんて
書きたかったの？



沖浦啓之監督作品

ももへの手紙

作画監督:安藤雅司「千と千尋の神隠し」 作画:井上俊之「AKIRA」/井上鋭「猫の恩返し」/

本田雄「エヴァンゲリオン新劇場版:破」/西尾鉄也「イノセンス」/青山浩行「サマーウォーズ」

美術監督:大野広司「魔女の宅急便」 主題歌:原由子「ウルフシマホロボ ～美しき場所～」(タイシタレーベル/ビクターエンタテインメント)

制作:プロダクションI.G 配給:角川映画 助成:叡文化芸術振興助成金 momo-letter.jp ©2012「ももへの手紙」製作委員会

いま、いちばん大切にしたい、家族の愛の物語。

2012年春

いちばんそばにある愛が、
いちばん見えにくい愛かもしれない。



父が遺した書きかけの手紙。

そこには、ただ、「ももへ」という一言があるだけだった。

「何を伝えたかったんだろう」

心ない言葉をぶつけ、仲直りしないまま父を亡くしたももは、11歳の夏、その想いを抱えたまま、母と、瀬戸内の島に移り住む。そこで待っていたのは、おかしくも、不思議な出会いだった。豊かな自然と、やさしい人々が生きる小さな島を舞台に、いま、いちばん大切にしたい、家族の愛の物語が生まれる。

ももへの手紙

©2012「ももへの手紙」製作委員会

2012年春全国ロードショー